

# Digital Transformation activity guide

## デジタルトランスフォーメーション 活用ガイド

令和4年度生活衛生関係営業対策事業

世界で最も早く少子高齢化が進み、労働力人口が減っている日本が、この先も経済発展を続けるには、これまで以上に女性の社会進出や出産・子育て等で仕事から離れている女性の社会復帰が求められています。そのような女性の活躍を願い、応援を込めて私たちは4つのヘアスタイル「グラデーションボブ・レイヤーボブ・ショートレイヤー・ミディアムレイヤー」を提案します。どのスタイルも再現性が高く、時間を要すことなく新鮮なスタイルが維持でき、実年齢よりも若く見えるようなパーマとカラーリングを施していますので、シニア・シルバー層にも自信をもってお薦めできるスタイルです。

女性集客による収益力向上に向け、前回のテーマである「女性をもっと身近な存在へ」を引き継ぎ、組合員の皆さんへ技術動画を配信するとともに今回はSNSを活用した集客方法も紹介します。

全国理容連合会が提供する営業支援メニューを活用し、個々のサロンが営業力、収益力を高めていくことを願っています。

全国理容連合会  
新営業推進検討委員会



# DX

## デジタルトランスフォーメーションとは

デジタル技術を社会に浸透させて、人々の生活をより良いものへと変革することです。IT化によって、消費者の皆さまは自分の欲しい情報を手軽に得ることができます。



# SNS

## ソーシャルネットワーキングサービスとは

社会的なネットワークを築くためのサービスです。国内における主要なSNSは、ライン、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックなどがあります。

# DX活用方法

## SNSを活用した集客方法について

説明動画はコチラ▶

<https://youtu.be/tA3snSROMpg>



近年ではスマートフォンの普及率も上がってIT化も進んでいますので、積極的にSNSを活用していきましょう。

SNSは、新規客の獲得などに役に立ちます。



### ライン

利用者も日本最大のLINEは店舗の公式アカウントも作ることができます。



### ツイッター

若年層に人気のあるTwitterは、気軽に誰でも見ることができるのが特徴です。



### インスタグラム

写真が特徴のInstagramは、気軽に誰でも見ることができ幅広い層に人気のSNSです。



### フェイスブック

比較的年齢層の高い層が利用しているfacebookは、店舗の公式アカウントも作ることができます。

国内における  
主要なSNS

SNSは、#を使用すると検索されやすくなります。

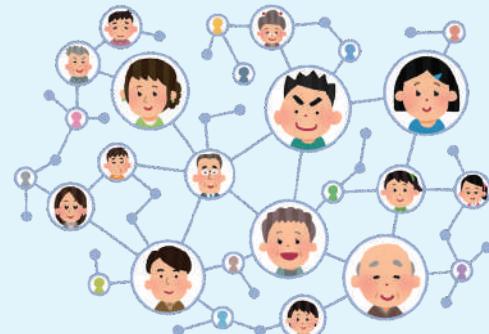
## #理容室

#は(ハッシュタグ)と呼ばれSNS上の目印のようなものです。  
「#〇〇」の前後にスペースを入れて投稿しましょう。

Googleマイビジネスを利用すると更に便利です。



自店のSNS閲覧数、ホームページ閲覧数、問い合わせがアップし、新規来客数も上がりました！



SNSを活用することで、今まで以上に、簡単に自店を宣伝することができるのです。ぜひこちらの説明動画を見て、自店の集客にSNSを活用してみてはいかがでしょうか。

# QRコードの使い方

説明動画はコチラ▶

<https://youtu.be/JPLI1oLh7-o>



QRコードを利用することで簡単にタブレットやスマートフォンで動画などを視聴しやすくなります。

お手持ちのスマートフォンでQRコードを読み取ります。アプリがない場合は、専用アプリをインストールしましょう。

QRコードを使ってみよう。



起動すると、カメラの撮影モードになる機種が多いと思います。

QRコードを映してみてください。



QRコードが四角い枠からはみ出さないように、かつ大きめに、ピントを合わせて映してください。



QRコードを活用することで、今まで以上に、気軽に、簡単に、動画やホームページなどを閲覧することができます。

# Move ムーブ >>>



STYLE  
**1**  
グラデーションボブ  
Gradation Bob



STYLE  
**2**  
レイヤーボブ  
Layer Bob



STYLE  
**3**  
ショートレイヤー<sup>ムーブ</sup>  
Short Layer



STYLE  
**4**  
ミディアムレイヤー<sup>ムーブ</sup>  
Medium Layer

STYLE

1

# グラデーションボブ



艶やかで上品さあふれる  
安定のボブスタイル

## スタイルポイント Style Point

- まとまりやすい丸みのあるフォルム
- 首元のフィット感で女性らしさを演出
- 明るめのポイントカラーで動きをプラス

<https://youtu.be/CRN2a3Vy0wo>

技術動画はコチラ▶



**BEFORE**

正面



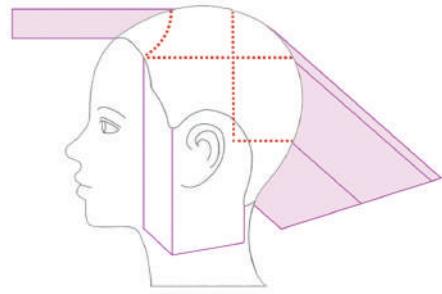
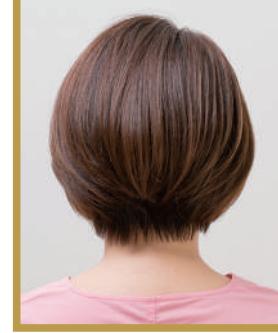
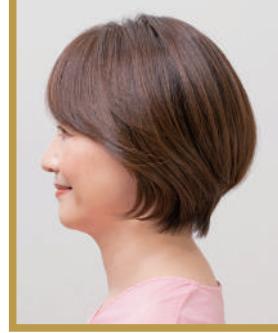
左サイド



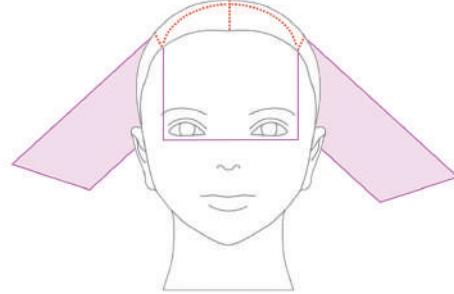
バック



右サイド

**AFTER**

SIDE



FRONT

**カット**

カットをスムーズに行うため、ブロッキングを取る。耳後ろを床から垂直のラインで前後に分け、前を二等分、後ろを三等分で分ける。それぞれをクリップで留める。



ネープを真下にとかし、首半分の長さでカット。この長さをガイドに、ワンレンジスでカットする。毛量が多い場合は、3段くらいに分けてカットする。



ネープを縦スライスで取り、45度ダウンステムで引き出す。一番下の長さをガイドに1cmカット。みつえりの部分まで真後ろに引き出し、スクエアにカットしていく。



ネープをガイドに、バックをカット。縦スライスで取り、45度ダウンステムで引き出し、ネープの延長線上でカット。みつえりの上のパネルまで真後ろに引き出しカットする。

5



みつえりから外のパネルは、真後ろではなく後方45度に引き出してカットする。こうすることでサイドのガイドができる。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

6



バックをガイドに、サイドをカット。縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出し、出てくる角をカットする。もみあげの長さがガイドになるので、切らないよう気をつける。反対側も同様に行う。

7



サイドの髪を、正面に45度ダウンシステムで引き出し、出てくる角をカットする。もみあげの長さがガイドになるので、切らないよう気をつける。反対側も同様に行う。

8



バックをガイドに、クラウンをカット。縦スライスを取り、最初に一度、オンベースでシェーピングする。こうすることで根元がたるまず、きれいにコーミングができる。

9



45度ダウンシステムで引き出し、バックの延長線上でカットする。放射状にスライスを取り、みつえりの上のパネルまで真後ろに引き出し、スクエアにカットしていく。

10



バックと同様に、みつえりから外のパネルは、後方45度に引き出してカットする。こうすることでトップのガイドができる。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

11



サイドをガイドに、トップをカット。クラウンと同様、一度オンベースでシェーピングした後45度ダウンシステムに引き出し、サイドの延長線上でカットする。

12



トップの髪を、正面に45度ダウンシステムで引き出す。サイドの正面側でカットした髪をガイドに、延長線上で出てくる角をカットする。反対側も同様に行う。

13



頭の一番高い位置であるフォーリングポイントと左右の隅部をつないで、三角形に前髪部分を取り分ける。三角形部分を前に引き出し、目が隠れる長さにカットする。

14



スムーズに進めるため、ブロッキングを取り直してから毛量調整を行う。セニングシザーを使い、カットラインに平行に、パネルの中间程度から調整していく。

カット  
終了



# カラー



## ここがPoint!

●白髪は濡れているとわかりにくいので、乾いた状態で確認してからカラー施術に入りましょう。ポイントカラーの根元にも薬剤を塗布しましょう。



●乳化を行うことで、生え際などについたカラー剤が落ちやすくなります。カラー剤の定着がよくなり、ダメージも軽減する効果があるので、しっかり行いましょう。



ポイントカラーで明るめの色を入れる。1cm幅のスライスを取り、アルミホイルに包む。



最初に耳上部、次にハチ付近、続いてパート付近にポイントカラーを塗布する。



クラウンは二段に分けて塗布する。表面の分け目部分は、指一本分の幅には塗布しない。



ポイントカラー後、白髪染めの薬剤を根元の白髪全体に塗布。しっかりと薬剤をのせる。



根元の塗布後、毛先にファッショナルカラーを塗布。必要に応じて前処理をする。



## スタイリング



ハンドドライで根元から全体を乾かし、フォルムをつくる。



スケルトンブラシやロールブラシで、毛流れを整えツヤを出す。



クリームタイプのワックスをなじませ、まとまりをつけていく。



丸みのあるフォルムと、つややかな毛流れを整えて仕上げる。

STYLE

2

# レイヤーボブ



は ず む 毛 束 が 重 な る  
揺 れ 動 く レ イ ャ ー ス タ イ ル

## スタイルポイント Style Point

- ふんわりと空気感のあるトップや前髪
- 丸みのある優しいひし形フォルム
- パーマでつくる動きとボリューム

<https://youtu.be/f52H3W3kaqg>

技術動画はコチラ▶

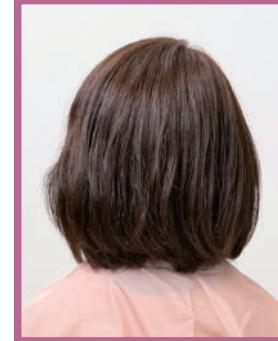


**BEFORE**

正面



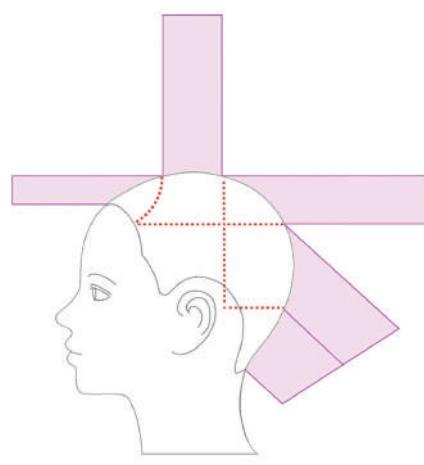
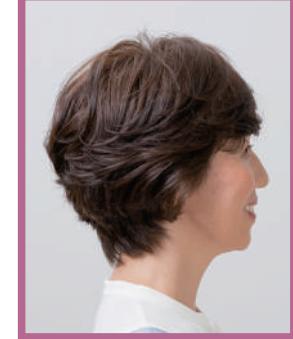
左サイド



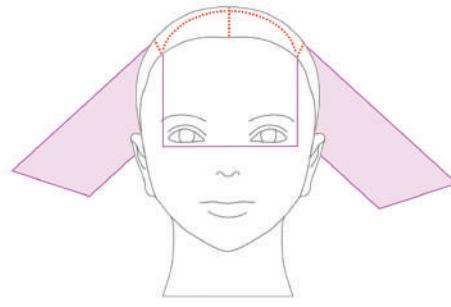
バック



右サイド

**AFTER**

SIDE



FRONT

**カット**

カットをスムーズに行うため、ブロッキングを取る。耳後ろを床から垂直のラインで前後に分け、前を二等分、後ろを三等分で分ける。それぞれをクリップで留める。

ネープを真下にとかし、首半分の長さでカット。この長さがガイドになる。パネルを持ち上げないよう注意して、ワンレンジスでカットし、同じ長さに切りそろえる。

ネープを縦スライスに取り、45度ダウンシステムで引き出す。根元からきれいにコーミングする。一番下の部分をガイドにしてセイムレイヤーでカットする。

頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進める。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

5



ネープをガイドに、バックをカット。縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出し、ネープの延長線上でカット。根元からきれいにコーミングする。

6



頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

7



バックをガイドに、サイドをカット。縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出しカットする。パネルがたるまないように、根元からきれいにコーミングする。

8



頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。反対側も同様に行い、長さが合っているか確認する。

9



バックをガイドに、クラウンをカット。縦スライスで取り、根元からきれいにコーミング。床平行に引き出し床垂直にカット。頭の丸みに合わせて引き出し、ラウンドでカットする。

10



サイドをガイドに、トップをカット。縦スライスで取り、根元からきれいにコーミングする。クラウンと同様に縦スライスで取り、床平行に引き出し床垂直にカットする。

11



頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際は立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。反対側も同様に行い、長さが合っているか確認する。

12



真後ろに立ち、トップを床垂直に引き出す。パネルがたるまないように、きれいに根元からコーミングする。出てきた角を丸く自然につなげるようにカットする。

13



頭の一番高い位置であるフォーリングポイントと左右の隅部をつないで、三角形に前髪部分を取り分ける。三角形部分を前に引き出し、目が隠れる長さにカットする。

14



スムーズに進めるため、ブロッキングを取り直してから毛量調整を行う。セニングシザーを使い、カットラインに平行に、パネルの中间程度から調整していく。

カット  
終了



## パーマ



### ここが Point!

●パーマの施術前に髪の状態を確認して、適切なパーマ剤を使用しましょう。

●ワインディングは、毛先からきれいに巻いていくことも心がけましょう。

●中間水洗とは反応が終わった1剤をしっかり流すことです。パーマもかかりが良くなり、薬剤によるダメージを防ぐ効果が期待できます。



トップセンターは、ボリュームを持たせるためにアップシステムで巻く。



フロントはボリュームがいらないので、ダウンシステムで巻く。



トップサイドもダウンシステムで、テンションをかけず優しく巻く。



サイドは斜めスライスでダウンシステム。中間から毛先にかかるように巻く。



## スタイリング



ハンドドライで全体の流れを、風を使いながら作っていく。



スケルトンブラシで根元を起こしながら、フォルムを整える。



潤いのあるヘアクリームを、ムラなく全体に伸ばしていく。



カールの重なりや全体のフォルムを整えて仕上げる。

## ショートレイヤー



軽やかな動きで  
爽やかな印象のショートスタイル

## スタイルポイント Style Point

- すっきりとタイトにおさまる耳まわり
- ハンドドライの手軽なスタイリング
- 軽さと奥行きを表現するポイントカラー

[https://youtu.be/xKs\\_UZDVj0I](https://youtu.be/xKs_UZDVj0I)

技術動画はコチラ ▶



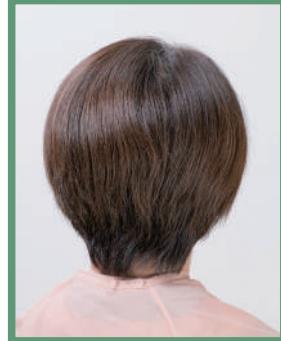
## BEFORE



正面



左サイド

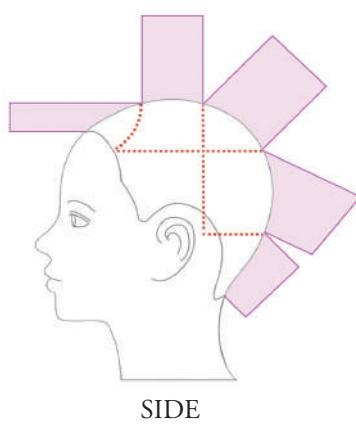
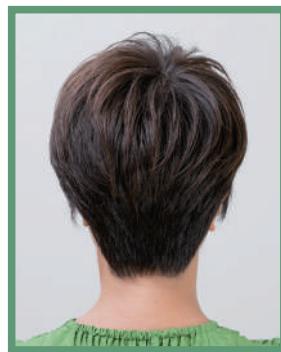


バック

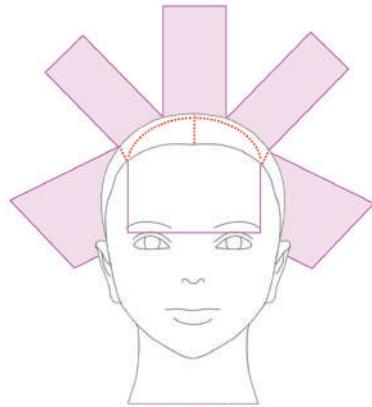


右サイド

## AFTER



SIDE



FRONT

## カット



1



2



3



4

カットをスムーズに行うため、ブロッキングを取り。耳後ろを床から垂直のラインで前後に分け、前を二等分、後ろを三等分で分ける。それぞれをクリップで留める。

ネープを真下にとかし、首半分の位置より短めの長さでカット。この長さがガイドになる。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

ネープを縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出す。一番下の髪をガイドに、セイムレイヤーでカット。髪が短いので、しっかりとパネルを持ってカットする。

頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進める。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。



5 ネープをガイドに、バックをカット。縦スライスで取り、30度ダウンステムで引き出し、ネープの延長線上でカットする。30度の引き出し角度をしっかりと確認して行う。

6 頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

7 バックをガイドに、サイドをカット。縦スライスで取り、30度ダウンステムで引き出しカットする。耳の位置に注意してコーミングする。反対側も同様に行う。

8 頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。反対側も同様に行い、長さが合っているか確認する。



9 バックをガイドに、クラウンをカット。縦スライスを取り、45度アップステムに引き出し、セイムレイヤーでカットする。アップステムにより、クラウンにボリュームが出来る。

10 クラウンをガイドに、トップをカット。縦スライスを取り、45度アップステムに引き出しセイムレイヤーでカット。簡単にひし型のフォルムが作れる。反対側も同様に行う。

11 頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

12 真後ろに立ち、トップを床垂直に引き出す。パネルがたるまないように、きれいに根元からコーミングする。出てきた角を丸く自然につなげるようにカットする。



13 頭の一番高い位置であるフォーリングポイントと左右の隅部をつないで、三角形に前髪部分を取り分ける。三角形部分を前に引き出し、目にかかるくらいの長さにカットする。

14 スムーズに進めるため、ブロッキングを取り直してから毛量調整を行う。セニングシザーを使い、カットラインに平行に、パネルの中间程度から調整していく。

カット  
終了

# カラー



BEFORE



AFTER

## ここが Point!

●ポイントカラーで明度差をつけることにより、軽さと動きを表現することができます。

●ポイントカラーを塗布する際は、毛束と動きを意識して塗布すると効果的です。細めのブラシを使用して、トップ、クラウンを中心に明るめのカラー剤を塗布しましょう。



1 白髪の位置を確認し、白髪染めのカラー剤を根元だけに塗布する。



2 根元の塗布後、細めのブラシを使用し、表面に明るめのカラー剤を塗布する。



3 全体のバランスを見ながらポイントカラーを入れる。明度差は3レベル以上。



4 適温のお湯をためて乳化を行う。根元から毛先に向かって揉み込むようにする。



5 お湯と指先で、生え際などについたカラー剤を、しっかりと流す。



6 乳化には、カラー剤の定着が良くなり、ダメージを軽減する効果がある。

## スタイリング



1 伸びの良いクリームを適量手に取り、手のひらになじませる。



2 中間から毛先につくように、全体的に塗布する。



3 仕上がりを確認しながら、最後に前髪にも塗布していく。

## 完成



耳まわりや顔まわりなど、細かな箇所を整えて仕上げる。

# ミディアムレイヤー

## スタイルポイント Style Point

- エレガントな長めのひし形フォルム
- やわらかな動きを生み出す毛流れ
- 毛先のカールでまとまり感アップ

<https://youtu.be/9oISyrZvi8M>

技術動画はコチラ▶

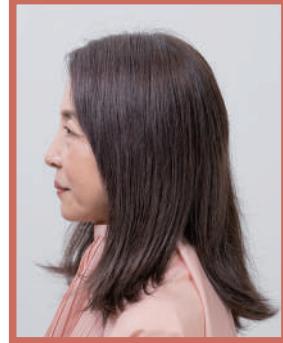


ゆるやかな流れで  
女性らしいミディアムスタイル

### BEFORE



正面



左サイド

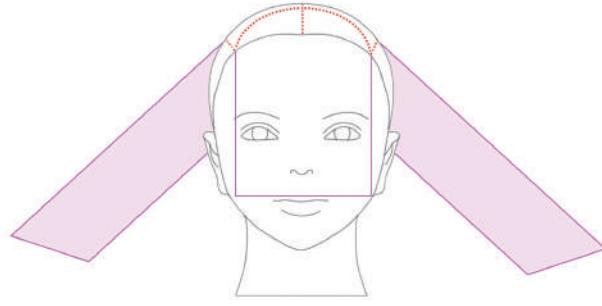
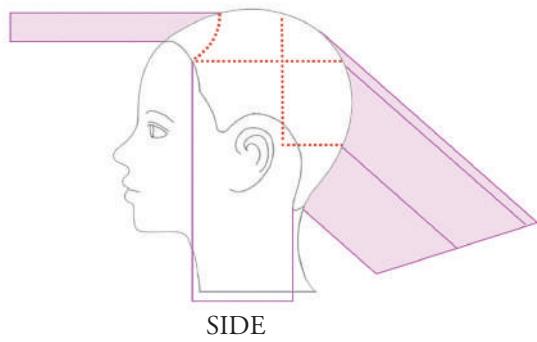
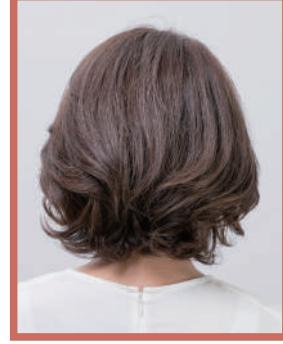


バック

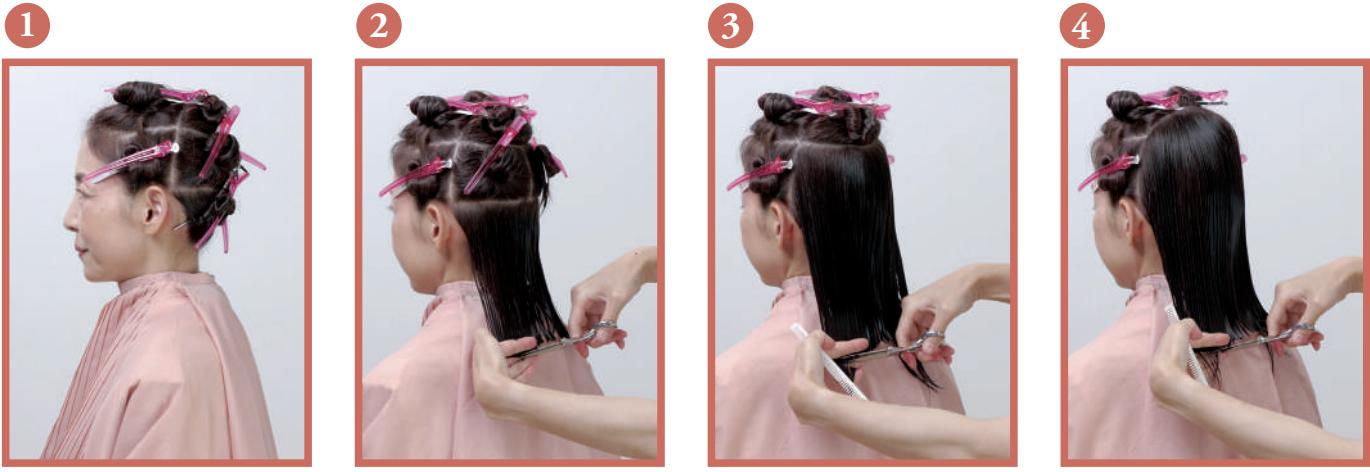


右サイド

### AFTER



## カット



カットをスムーズに行うため、ブロッキングを取る。耳後ろを床から垂直のラインで前後に分け、前を二等分、後ろを三等分で分ける。それぞれをクリップで留める。

ネープを真下にとかし、首が隠れる長さでカット。この長さがガイドになる。パネルを持ち上げないよう注意する。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。

ネープをガイドに、バックをカット。ネープと同様に、真下にとかし、パネルを持ち上げずにカットする。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。

バックをガイドに、クラウンをカット。ネープと同様に、真下にとかし、パネルを持ち上げずにカットする。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。

5



バックをガイドに、サイドをカット。真下にとかし、ガイドに合わせて同じ長さに切りそろえる。パネルは持ち上げず、トップまで同様に切り進める。反対側も同様に行う。

6



カットをスムーズに進めるため、ブロッキングを取り直す。ネーブを縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出す。一番下の髪をガイドにセイムレイヤーでカットする。

7



頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。カットする際の立ち位置を、頭なりに移動しながら切り進めると良い。左右をカットした後、長さが合っているか確認する。

8



ネーブをガイドに、バックをカット。縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出し、ネーブの延長線上でカットする。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。

9



バックをガイドに、サイドをカット。縦スライスで取り、45度ダウンシステムで引き出しカットする。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。反対側も同様に行う。

10



バックをガイドに、クラウンをカット。縦スライスを取り、最初に一度、オンベースでシェーピングする。こうすることで根元がたるまず、きれいにコーミングができる。

11



45度ダウンシステムで引き出し、バックの延長線上でカットする。頭の丸みに合わせて、ラウンドでカットしていく。パネルごとにきれいなコーミングを意識する。

12



サイドをガイドに、トップをカット。クラウンと同様、一度オンベースでシェーピングした後45度ダウンシステムに引き出し、延長線上でカットする。反対側も同様に行う。

13



頭の一番高い位置であるフォーリングポイントと左右の隅部をつないで、三角形に前髪部分を取り分ける。三角形部分を前に引き出し、鼻が隠れる長さにカットする。

14



スムーズに進めるため、ブロッキングを取り直してから毛量調整を行う。セニングシザーを使い、カットラインに平行に、パネルの中间程度から調整していく。

カット  
終了



## パーマ



### ここが Point!

●前処理剤を使用する場合は、ハーフドライの状態で行うと処理剤の浸透が良くなります。



●長めのスタイルの場合、ステムは上げず、髪が落ちる位置から逆算してワインディングを行いましょう。



●ゴムかけの際は、かけた部分の髪がゴムで折れないように注意しましょう。



髪の状態に合わせて前処理を行う。ダメージしやすい部分に均一に塗布する。



スムーズなワインディングを行うため、ブロッキングを左右対称に取る。



全体ダウンシステムで、テンションをかけずに優しく巻き込んでいく。



中間から毛先にパーマがかかるように、1.5回転ロッドに巻いていく。



## スタイリング



ハンドドライで頭を包み込むように、全体を乾かす。



ロールブラシを使い、表面にツヤとまとまりを出す。



潤いのあるクリームを手を通して全体に伸ばしていく。



全体のフォルムや顔まわりの空間を整えて仕上げる。

# Move ムーブ

全国理容連合会 営業支援  
**BASIC MANUAL**  
*for Ladies*

今回の営業支援のアンケートをお願いします。

回答期限:令和5年3月10日 <https://forms.gle/Kh9FJR6vjgDsAAQ68>

コチラから



令和4年度生活衛生関係営業対策事業 デジタルトランスフォーメーション 活用ガイド  
発行日/令和4年12月20日 発行所/全国理容連合会 編集/全国理容総合研究所  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 TEL03-3379-4111